被保険者 出産育児一時金(付加金)請求書 家 族

①被釈義証の 記号・番号		記号	記号 		番号		②事業所の名称							
③被和 発 の 氏名		•	·		④被知険者の 生年月日			年		月	В			
⑤出産年月日			年	月		で死亡のとき	はその旨							
8出産した場所			療施設等の名称			医療施設等の所存		E地						
9家族の出産であるときは その氏名・生年月日			氏名		•				生年月日	3	年	月		
⑩出生児の氏名						⑪出生児の生年月日				年	月	В		
⑫出生児が被扶養 被者かどうか			扶養者 で ある ない			③出生児が被扶養者でな いときはその理由								
私は所属する事業所を代理人と定め、受領を委任し上記のとおり上記の通り申請します。														
年 月 日 〒														
被保険者には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般														
コクヨ健東将第16理事長 殿 氏名														
匠	15出産	 年日日		 年	月		16生産・死	産の別	<u></u>	全 (妊娠第	<u></u> 月又ば	第 週		
医師・助産師又は市区町村	17出生		・ 3 船 (別					<u> 11</u>		73200	70 <u>E</u>			
	上記のとおり相違ないことを記明する。													
		年 月 日 医療链炎の名称・所在地 医師・助館・昭												
	18本	籍						19筆頭	紙名					
区町村長が証明する欄	20 111		年	月		21)出生 氏			(2)	2出生	年	月	В	
崩す	上記の	上記のとおり相違ないことを記明する。												
る 欄		年 月 日 市区町村長名 @												
●退職者は振込先を記入してください。(任意継続者は保険料引落口座になります)														
		口座名義		フリカ	ブナ									
				氏名										
振 込 先		銀行		銀行										
				普通 • 当座 □座番号:										

- ① 医療機関から交付される出産費用の領収・明細書の写し ② 合意文書(直接支払制度を利用していない旨がわかる文書)の写し

(記入上の注意)

Ⅰ. 被保険者への注意事項

- 1. 標題は、被保険者が出産したときは、「被保険者」を、家族が出産したときは、「家族」を 〇印で囲んでください。
- 2. ⑧欄の出産した場所は、出産した病院、診療所又は助産所などの医療施設名を記入してください。(なお、自宅出産の場合は、その旨を記入してください。)
- 3. ⑨欄は、被保険者(本人)の出産育児一時金の請求であるときは、斜線で抹消してください。
- 4. ⑩、⑪欄には、出生児が複数のときは、それぞれの氏名、生年月日を記入してください。
- 5. 医師又は助産師の証明が外国語で作成されているときは、日本語の翻訳文(翻訳者の氏名、 住所等を記載したもの)を添付してください。

Ⅱ. 医師、助産師又は市区町村長への注意事項

151617欄は、該当する文字を〇印で囲み、死産の場合は、妊娠第〇月又は第〇週であったかを記入してください。

Ⅲ. 添付書類

- ① 医療機関から交付される出産費用の領収・明細書の写し
- ② 合意文書(直接支払制度を利用していない旨がわかる文書)の写し